



編集 SEF事務局  
 連絡先 045-312-8770  
 URL: <http://sef-jpn.org>

巻頭のことば 「1000年働いてきました」 - 野田進 著書より 柏木 寛 理事長

日本には1000年続く企業が存在します。恐らく他国には無い事でしょう。例えば金属回収の福田金属、食品製造の野田醤油、磁性粉製造の戸田工業等々が数百年から千年以上の歴史を持っています。長く続く理由には日本の文化と一体化して来たこと、コアミッションから離れないこと、マニュアルでなく経験則の世界で勤を養う修行が大切である等々、先月に本欄で述べた伝統芸術や文化を引き継いで来た人達の話と共通する点が多々あります。

これらの企業の共通項を挙げれば、<sup>1</sup>同族経営が多い。但し血族に固執しない。<sup>2</sup>時代の変化にしなやかに対応。<sup>3</sup>時代に対応しつつ創業以来の考え方を頑固に守る。<sup>4</sup>身の程をわきまえる。<sup>5</sup>町人の誠意等です。皆様も一度1000年続く企業とはどういうものか考えてみて下さい。

1月度 理事会より

<p>1、07年度事業計画立案の件                  07年度の事業計画の立案・承認の手順を審議し承認されました。計画は6月の通常総会に上程されます。</p> <p>2、第10回会員連絡会開催の件                  2月28日開催で承認されました。</p> <p>3、横浜連絡所閉鎖の件                  本年3月末で横浜連絡所を閉鎖し四谷事務所に機能を統合することで承認されました。</p>	<p>報告事項</p> <p>1 細田会員退会の件                  2 DAPADとの契約締結の件(下記事業報告)                  3 竹内会員コミ研所属の件                  4 その他</p>
--	--

事業報告 DAPADとの相互理解覚書締結の件 担当理事 E&C 石田理事

E & C事業部会ではアフリカ開発・発展を願うNPO法人DAPAD(アフリカ開発・発展の為の実際的な活動を促進する機関)とSEFが相互に協調して事業開発しようとの意図の下に、福永会員が中心となって精力的に交渉してきましたが合意に達し、1月16日に先方のJean Kenne 理事長(カメルーン人・東工大非常勤教授)とSEF黒澤理事がMOU(相互理解覚書)に調印しました。

MOU締結により当面アフリカの現実的な情報が多く得られると思われまます。アフリカの問題に関わるには色々な困難を伴うことが予想されますが、最近の大きな関心事でもありSEFでも取組んでみたいと思っています。具体的な案件が出てきました時には皆様にもご協力頂きたく、宜しくお願い致します。

SEFサロン

<p>第35回 1月24日開催(有楽町)                  テーマ「20世紀の回顧」                  講演者 近藤 洸一氏 (元JAE Electronics U.S.A社長)                  20世紀はどのような時代であったか、社会の変化と関連付けて時々世の中に出てきた「物」を整理した著作「20世紀モノ語」が町田忍氏によって世に出されているそうですが、講師はこれを更に詳細に検証・整理の努力を重ねられ今回はその労作の内容を丹念に説明頂きました。SEF 会員が実体験で記憶に刻まれているのは主に20世紀の後半部分で、聞き手として思い起すことも多かったようです。                  一方で紹介された報知新聞1901年1月2日の「20世紀の予言」のに記されていた内容の大半が現在実現している事に驚かされました。これに代わる「21世紀の予言」を目にすることが無いのは時代の変化が余りに早く、先が読めない世紀ということでしょうか。</p>	<p>次回第36回サロン予定                  2月は会員連絡会開催につき次回開催は3月となります。</p> <p>第10回会員連絡会開催                  開催日時 2月28日(水)                  15時00分～                  開催場所 品川第二区民集会所                  詳細は別途送付する開催案内を参照下さい。</p>
--	---

会員動向 1月度

<p>正会員退会                  細田均会員が退会されました。在籍中に色々な活動に協力頂きました事に感謝します。</p>	<p>1月末現在会員数                  正会員 25名 準会員 2名                  登録会員 7名 賛助会員 2社</p>
---	--

